



やさしい日本語 研修会

地域で取り組む多文化共生と「やさしい日本語」

～ 地域社会を豊かにする日常生活の気づきと情報伝達ツール～

オンライン(Zoom)で開催しますが、専用会場で参加することもできます。

※講師はオンラインで講義します。



情報をより多くの人にわかりやすく伝えるための「やさしい日本語」は、外国人住民が情報弱者となった阪神・淡路大震災をきっかけに研究や活用が進みました。「やさしい日本語」は簡潔・明快・具体的であることが特徴で、多文化共生社会における有効なコミュ

ニケーションツールとして現在様々な場面で用いられています。今回の研修会では、多文化共生の基本理念を振り返り、地域で「やさしい日本語」を用いることの意義と心豊かな地域社会を築くための実践について学びます。地域活動や職場でぜひお役立てください。

やさしい日本語
書き換え例

停電します。
避難する場合に備えてください。

⇒ 電気がつかえません。 / 電気がとまります。
⇒ にげるじゅんぴをしてください。

日時

2023年2月22日(水) 午後1時30分～午後3時

会場

- ①Zoom会議室 ※招待リンクをメールでお送りします。
- ②Zoomを使用しない方: 市民プラザたけふ 3階 大会議室1
越前市府中一丁目11-2 (アル・プラザ武生3階)

参加料

無料 ※外国人の方も参加できます。
(日本語能力試験N2相当レベル以上の方)

定員

20名程度
※要事前申込み

講師



まつもと よしひろ
松本 義弘 氏

(一社)国際多文化研修ラボ 代表理事
(一財)自治体国際化協会(CLAIR) 地域国際化推進アドバイザー
(一社)日本フェアトレード・フォーラム(FTFJ) 認定委員長
防災士(認定特定非営利活動法人 日本防災士機構認証)

2008年から全国の自治体・国際交流協会・社会福祉協議会など延べ120以上の団体でやさしい日本語・多文化共生・災害時外国人支援の講師・ファシリテーターを務める。「公務員のための外国語活用術」(毛受敏浩著 2012年6月29日ぎょうせい:自治体職員向け「やさしい日本語」啓発の草分け書籍)で「やさしい日本語」・「文化通訳」の必要性を訴えている。

主催

越前市国際交流協会(EIA)

共催

越前市

お問合せ
お申込先

越前市国際交流協会 〒915-0071 越前市府中 1-11-2 市民プラザたけふ(3階)
[メール] info@e-i-a.jp [電話] 0778-24-3389 [FAX] 0778-24-5951



QRコードからもお申込みいただけます

「やさしい日本語」研修会(2023年2月22日)申込書【FAX 0778-24-5951】

ご氏名	(ふりがな)	ご所属先 ※団体様のみ	
電話番号	メールアドレス: info@e-i-a.jp にメールを送信下さい。	参加形式 (会場)	いずれかに「✓」を付けて下さい。 <input type="checkbox"/> 1. Zoom(自宅・職場等) <input type="checkbox"/> 2. 市民プラザたけふ